

## 第 149 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会ご案内と演題募集要項

上記につきご案内申し上げます。今回も午前中に看護教育セミナーを企画いたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしています（できれば**事前登録**をお願いします。下記メール宛に参加の意思をお伝え願います）。

一般演題は下記要項にしたがって応募して下さい。プログラムの最終版は個別にはお送りいたしません。2月初旬に学会 HP に掲載いたしますので、必ず事前にご確認ください。

日時：2020年2月29日（土） 10:00～17:40

場所：伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール・多目的スペース  
（東京都文京区本郷7-3-1、東京メトロ本郷三丁目駅から徒歩5分）

参加費：1,000円（会員、非会員問わず）

支部例会長：岡崎 仁（東京大学医学部附属病院 輸血部）

テーマ：『輸血の適正使用』

### プログラム

午前の部（10:00～11:40）多目的スペース

#### I. 看護師教育セミナー ※できれば事前登録をお願いします

座長：田中朝志先生（東京医科大学八王子医療センター臨床検査医学科）

横濱章彦先生（群馬大学医学部附属病院輸血部）

講演1 演題名「輸血有害事象への対応」

演者：横手恵子先生（群馬大学医学部附属病院輸血部）

講演2 演題名「看護師への輸血の教育活動」

演者：木村秀美先生（埼玉協同病院）

講演3：演題名「自己血採血における看護師の役割」

演者：池田敏之先生（東京大学医学部附属病院輸血部）

#### II. インフォメーション

「日赤の学会認定・アフエレーシスナースによる医療機関への技術支援  
について」日赤血液事業本部 柴田玲子

お昼は特に用意いたしません。各自でお取りください。

午後の部（13:00～17:35）伊藤謝恩ホール

I. 開会の辞 岡崎 仁 支部例会長 (13:00-13:05)

II. シンポジウム テーマ：「輸血の適正使用」 (13:05-15:00)

座長：岡崎 仁先生（東京大学医学部附属病院輸血部）

野崎昭人先生（横浜市立大学附属市民総合医療センター輸血部）

演者1：牧野茂義先生（虎の門病院輸血部）「アルブミンの適正使用」

演者2：長谷川潔先生（東京大学医学部附属病院肝胆膵外科/人工臓器・移植外科）「移植医療における輸血（アルブミン製剤も含む）」

演者3：川元俊二先生（湘南厚木病院無輸血治療外科）「Patient Blood Management (PBM)」

演者4：藤原慎一郎先生（自治医科大学附属病院血液科）「血小板の適正使用」

- Ⅲ. 一般口演 **\*下記要項にて演題募集中** (15:00-16:30)  
座長：奥山美樹先生（東京都立駒込病院輸血・細胞治療科）  
名倉 豊先生（東京大学医学部附属病院輸血部）
- Ⅳ. 教育講演 「大量出血への対応」 (16:45-17:35)  
座長：宮田茂樹先生（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）  
奥田 誠先生（東邦大学医療センター大森病院輸血部）  
演者1：藤田 浩先生（東京都立墨東病院輸血科）  
「輸血部医師の立場から」  
演者2：杉本達哉先生（東海大学医学部附属病院輸血室）  
「輸血部技師の立場から」
- Ⅴ. 講評・閉会の辞 岡崎 仁 支部長 (17:35-17:40)

**\*一般演題の募集要項**

- ・発表時間とテーマ：口演7分、質疑3分、テーマは自由
- ・応募方法：抄録（MS Wordで600字程度）に発表者名、施設名、部署名、連絡先（TEL、e-mail）を記載の上、12月31日までに下記送付先までメールで送付してください
- ・送付先：**第149回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会 事務局**  
東京大学医学部附属病院 輸血部 吉澤 宛  
e-mail: [yoshizaway-tky@umin.ac.jp](mailto:yoshizaway-tky@umin.ac.jp)
- ・一般演題の優秀演題については、表彰を予定しています

以 上